

新春のお慶びを 申し上げます



三島市長
豊岡 武士

人と人との絆を大切に 地域力のあるまちを目指して

市民の皆様におかれましては、お健やかに夢と希望に満ちた新しい年を迎えられ、ご同慶に存じます。早いもので市長に就任して4度目の新年を迎えます。市政運営に携わる者として節目の年となりますが、皆様方のご理解・ご協力に感謝し、市民の幸せとふるさと三島の限らない発展のため、改めて市長として全力を尽くす決意をしております。

本年は、三島市の新たな成長に向けて大きなうねりを導き出す大変重要な年であると認識しております。そして、本市を人と人との絆をより大切にし、なお一層元気で品格のあるまちになるよう、平成26年度の予算編成にあたり3本の柱からなる主要政策を掲げ、その実現に取り組んでまいります。

第1は「市民との協働で進める美しく品格あるガーデンシティの推進と快適で活力あふれるまちの創造」であります。全国花のまちづくり大会を開催するとともに地域花壇づくりなど自分たちの住む地域を美しくする取り組みがさらに広がり、三島を訪れる方が増え、商業、観光が一層活性化されるよう取り組んでまいります。また、東駿河湾環状道路を活用して企業誘致等をさらに進め活

力ある街を目指してまいります。

第2は「^{けんこう}健幸日本一を目指すスマートウェルネスの推進と未来へ繋ぐ教育の向上・文化の充実」であります。人とまちと産業を健康で幸せにしていくことを目指し、健幸マイレージの普及、スポーツツーリズムへの取り組み、生涯スポーツの振興など、健康づくり活動を推進していきます。また、佐野小プール改築など学校の環境整備を進めるとともに、文化芸術振興に向けた基本条例・計画の策定などの文化振興と社会教育の充実を図ります。

第3は「地域の絆で支えるコミュニティ福祉の推進とさらに安全・安心に暮らせるまちづくり」であります。地域の温かな交流と絆づくりの場を充実することで人と人とのつながりをより強くし、子ども・子育て支援、高齢者福祉、障がい者支援などに一層努めるほか、市民と地域が主役となる防災体制の強化に引き続き取り組んでまいります。

結びに、市民の皆様方が益々ご健勝でご多幸でありますよう、また、三島が「午」のように大きく駆けて躍進する年になりますように、心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



三島市議会議長

土屋 俊博



信頼され、親しまれる市議会を目指して

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から議会活動に対し深いご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

さて、経済情勢の先行きにつきましては、緩やかに回復しつつあるといわれておりますが、本年4月からの消費税引き上げも控えており三島市の財政もまだまだ予断を許さない状況が続くものと推測されます。

このような中、三島市議会では、市政の監視や皆様の声を反映し、より良い三島市を築く活動はもとより、時代に対応した議会機能の充実、議会運営の効率化並びに議員定数等について調査・検討を行うなど、議会みずからがこれまで以上の改革に取り組んでおります。

中でも議員定数については、現状維持とすべきとの意見もありましたが、人口の減少や財政の緊縮、職員の削減などを勘案して、賛成多数をもって次期改選時から現行の定数24人から2人減の22人とすることに決定いたしました。

また、議会の活動状況などを直接お伝えし、市民の皆様との意見交換を行うために、平成23年度から市内

6会場で議会報告会を開催しており、昨年度も市議会や市政に対する貴重なご意見やご要望をいただきました。

今後も、市民参加と協働を基に議会情報の提供等に努め、開かれた議会を目指してまいりますので、市民の皆様におかれましては、なお一層の関心をお持ちいただき、ご意見やご感想をお寄せいただければ幸いです。

年頭にあたり、市民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。